



NO. 991

令和8年

2月 15日号

この広報紙は、環境に
配慮したバージンパルプ
を使用しています。



マチロ 公式X
(旧Twitter) 公式
LINE

●発行 八街市
●編集 総務部秘書広報課
●発行日 毎月1日・15日
〒289-1192
千葉県八街市八街ほ35番地29
☎ (043) 443-1111
FAX (043) 444-0815
ホームページ
<https://www.city.yachimata.lg.jp/>

受験生の皆さんへ これまでの努力が身を結ぶことを願って応援しています。

民生委員・児童委員と主任児童委員を紹介します

皆さんの身近な相談役となる、民生委員・児童委員と主任児童委員が12月1日付けで新たに委嘱されました。任期は令和7年12月1日から令和10年11月30日までの3年間です。

日々から身近なことで心配していること、困っていることがありましたら気軽にご相談ください。また、ご自身の地区の担当委員と連絡を取りたい場合は、社会福祉課または子育て支援課までお問い合わせください。

○民生委員・児童委員とは

厚生労働大臣および千葉県知事から委嘱され、社会奉仕の精神をもって地域社会の福祉増進を図るため、地域の皆さんのさまざまな福祉相談援助活動や行政、社会福祉協議会への連絡・協力活動を行っています。

問 社会福祉課 ☎ 443-1622

民生委員・児童委員一覧

(敬称略)

担当地区	氏名	担当地区	氏名	担当地区	氏名	担当地区	氏名
一 区	勝股 たつ子	七 区	内貴 弘子	泉 台	佐藤 久美	夕日丘	横田 清吉
	鈴木 美幸		伊藤 しづ江		長谷川 敏子		川崎 義之
	藤倉 信代	大 東	江面 光男		大塚 文子		並木 末春
	幸島 重子		山本 寿子		柴田 セツ子		加藤 康一
	荻谷 紀子		山本 友三子		長谷川 綱一		内田 政美
二 区	山元 恭子	東吉田	五十嵐 政一	文 違	宇澤 久美子	四 木	今井 定男
	金杉 利和		山本 ゆかり		花嶋 恵子		井口 紀夫
	林 圭子		青砥 妙子		小館 里江	滝 台	板橋 俊夫
	三澤 誠子		円城寺 勝		勘 英子		伊藤 三千夫
	磯部 洋		新宅 正		奥 光廣	山田台	内山 俊彦
三 区	木内 和江	富 山	辻 節夫	喜望の杜	永井 まき子		原口 和昭
	石井 智子		都筑 節子		柘植 ひとみ		小澤 茂夫
	長谷川 健		栗本 豊		小山 とも子		栗谷 桂一
	風間 千代子		松本 邦彦		住野・八街・榎戸学園台		大谷流、小谷流
四 区	中村 恵美子	大 関	川島 祥子	藤の台	石山 義和	見代 君代	見代 君代
五区、ライオンズガーデン	新村 浩章		新留 博之		及川 八重子		根古谷、岡田、用草
六 区	後藤 邦子	榎 戸	原口 富美子	真井原	高橋 雪江	勢 田	三須 裕文
	馬場 正司		三須 道子		木村 由美子		樋口 政行
	遠藤 誠		高原 一美		下田 裕一	吉 倉	日暮 岐夫
	小高 美園		鵜澤 恵子		新井 康夫		堀越 和則
	吉野 輝美				檜垣 和久	砂	澤田 好造
	金澤 淳子						上 砂
							山本 順一
							希望ヶ丘
							中村 猛
							ガーデンタウン
							加藤 正康

主任児童委員一覧

(敬称略)

担当地区	氏名
東地区	一区(東側)、七区、朝日、文違、喜望の杜、住野、八街・榎戸学園台、藤の台
中央地区	木村 恵子
南地区	渡辺 真樹子
	野本 三和子
	三浦 真由美
	宮下 忠昭

○主任児童委員とは

厚生労働大臣および千葉県知事から委嘱され、近年の出生率の低下、核家族化の進行など、こどもを取り巻く環境が変化する中で、地域単位ごとに児童福祉に関する相談援助活動などを専門的に行っています。

問 子育て支援課 ☎ 443-1693

食品トレイやペットボトルのふた、プリンの容器などの「プラスチック製容器包装」は、分別することで、ごみ袋や物を運搬するパレットなどによりサイクルされています。
また、「もやせるごみ」を減らすことができ、二酸化炭素を削減することにつながります。
「プラスチック製容器包装」の指定袋で出して下さい。
※油などがこびりつき、それがない場合は、「もやせるごみ」で出して下さい。
※プラスチックの表示がない、硬質プラスチックが混入していることがあります。硬質プラスチックは、毎月第2火曜日には「金物・小型家電・硬質プラスチック」の指定袋で出してください。
Q & Aなど、詳しくは市ホームページをご確認ください。

プラスチック製容器包装の出し方

プラスチック製

包装の出し方

包装

資源ごみ

プラスチック製容器

問 クリーン推進課
☎ 443-6937



市ホームページ



迷ったときは、一人で悩まず、お気軽にご相談を

八街市消費生活センター



安全・安心な市民生活を応援

「無料」のはずが6万円 廃品回収サービスのトラブル

★相談事例

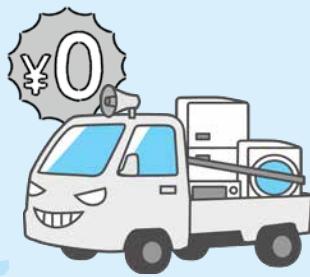
「無料」とアナウンスしながらトラックで巡回している業者を呼び止め、廃品回収を依頼した。作業前に、無料であることを確認したが、不用品を軽トラックに積み終えた途端に6万円を請求された。話が違うと抗議したところ、「回収代金は無料だが、積み込み料金は発生する」と言われ、しつこく請求されたので仕方なく3千円だけ支払った。残金は近いうちに取りに行くと言われたが、支払わなければならぬのか。領収証もなればないのか。業者の住所や電話番号もわからない。

「無料」のはずが6万円廃品回収サービスのトラブル

を依頼することは、トラブルとなる場合もあるので避けましょう。

「無料回収」をうたつていても後から高額な料金を請求されるケースがあるので注意しましょう。

粗大ごみや不用品の処分は市のルールに従つて行いましょう。処分方法について不明な点がある際は、クリーン推進課(☎443-6937)に確認しましょう。



☎443-1405

消費生活センター

☎443-9299

月曜～金曜日(祝日を除く)

まちのわだし、

新春ミニ花展を開催



八街市茶華道連盟主催の新春ミニ花展が1月13日(火)～18日(日)に中央公民館で開催されました。

彩り豊かに生けられた季節の花々に、中央公民館を訪れる市民の皆さんのが心を和ませていました。

新春子ども会 書き初め展を開催



1月17日(土)～24日(土)、中央公民館で「新春子ども会書き初め展」が開催され、市内在住の児童・生徒、一般、八街書道会や市内小・中学校、高校の教員などから650点の力作が出品されました。

表彰式では、88の方に主催者・後援団体から数々の賞が贈られました。

第1回八街市リレー マラソン大会を開催

八街市スポーツ協会の主催により、1月18日(日)に、第1回八街市リレーマラソン大会がスポーツプラザで開催されました。

中学生から成人までの17チーム115人の選手が、タスキを胸に力強い走りを見せ、中学生の部の八街南中学校が総合優勝しました。



八街和楽太鼓・ ダウン症を持つ子と親の会 ジュピターが市長を表敬訪問



「八街和楽太鼓」「ダウン症を持つ子と親の会ジュピター」の2団体が、障がいがある方の生涯を通じたさまざまな学習を支援・実践する活動を行い、その普及と発展に顕著な成果を上げたことが評価され、「障害者の生涯学習支援活動」に係る文部科学大臣功労者表彰を受賞し、報告のため1月13日(火)に市長を表敬訪問されました。

和太鼓の演奏やダンスなどの表現活動を通じて社会とのつながりを広げてきた両団体は、「障がいがある方が活動していく中で、団体のメンバーが自然に関わってくれることや、本人だけでなく親も一緒に楽しめることが大切。」と活動の意義について語られました。



北村市長 根本 健太 選手

・トラックなどで市内を回り、無料で家電など不用品を回収したり、不用品の無料回収のチラシを配布している業者が見受けられます。これらの業者は、家庭ごみを容易に廃品回収業者に処分するための許可を得ています。このない場合がほとんどです。